



沓掛小学校だより

2月号

未来を拓く ～元気・やさしさ・かがやく瞳～

NO. 586

<http://www.suginami-school.ed.jp/kutsukakeshou>

様々な体験・交流活動

副校長 榎本 純子

先週の月曜日は予想以上の大雪となり、一面真っ白の銀世界となりました。交通機関の乱れなど大人には何かと不都合のある都会の雪ですが、子供たちにとっては、めったにない大雪はうれしくてたまらないものです。そこで本校では、朝の時間や1時間目を使って、学年ごとに雪遊びを行いました。「冷たくて手がこおりそうだよ。」「重たくてうまく転がらない。」と言いながら、どの子も頬を真っ赤にして楽しそうに活動していました。短い時間でしたが、思い切り雪を触ったことで、雪の感触、冷たさ等を実感することができたと思います。手袋や靴下が濡れてしまい、保護者の方には御迷惑をおかけしたかもしれませんが、子供たちにとっては良い体験だったと思います。

今年度も本校では、保護者の皆様や学校支援本部の皆様、ゲストティーチャー等のお力を借りながら、様々な体験活動や交流を行うことができました。主な活動を右の表にまとめてみました。

1・2年生で行っている大根やサツマイモの収穫は、校内にある畑だけでは全員で体験することができません。地域の畑をお借りすることで全員が実際に土に触れ、収穫の喜びを味わうことができています。3年生で行っている高齢者施設での交流も、1クラス30人では人数が多すぎて一度に交流することはできませんが、支援本部の方が複数の施設を紹介くださったことで、数か所に分かれてじっくりと交流することができました。5年生では高齢者や障害のある方々のお話を聞くだけでなく、車いすやアイマスク等を使いながら、一緒に校内を歩き、どういう点が大変なのかを体験しました。自分と違う立場の方の気持ちを知るために、とても大切な学習です。2年生の町探検や4年生の安全マップ作り

1年	大根の植え付け・収穫
2年	サツマイモの植え付け・収穫 町探検（地域の商店や施設見学） 生命尊重授業（獣医さんのお話）
3年	高齢者施設見学・交流 箏体験
4年	安全マップ作り 美術鑑賞教室
5年	共に生きよう （高齢者の方や障害のある方々との交流） 箏体験
6年	ジャガイモの植え付け・収穫 華道体験 茶道体験 お仕事見本市 職場体験

では、保護者の皆様に御協力いただくことで、たくさんの方々に分かれて、少人数で活動することが可能になっています。6年生のお仕事見本市では、今年度はデザイナー、調理師さん、南極観測隊の方など12人の専門家の方に来ていただき、仕事の内容ややりがい等をお話していただきました。目の前でお話を聞かせていただき質問することで、自分の将来についてより具体的にイメージするようになった児童が多くいました。様々な職業の方々を探してきてくださったのも支援本部の皆さんです。

このように振り返ってみると、多くの方々に支えられて、豊かな教育活動を行うことができていたことを改めて感じます。教室の中での学習だけではなく、自然に触れたりいろいろな立場の方と交流したりすることが、子供たちの心を育てていることは明らかです。皆様の御協力に感謝するとともに、教職員だけでなく、保護者・地域の皆様と共に創る教育を、これからも大切にしていきたいと思っております。